



6月の星空を見よう

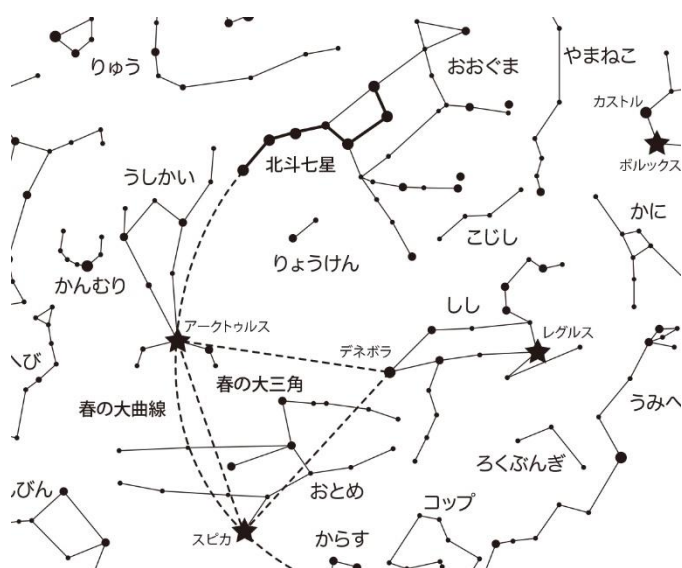


☆梅雨時に空をながめる

4、5月号でもお知らせしましたが、^{ほくと}北斗七星から星座を見つける方法があります。

北斗七星の柄から延ばす^え曲線^{きよくせん}をたどるとうしかい座の1等星アークトゥルスが目にとまります。さらに曲線を延ばすと、おとめ座の1等星スピカにたどり着きます。

この延ばした曲線のことを春の大曲線と呼んでいます。



春の大曲線:実際の星見に利用しましょう!

次に春の^{だいさんかく}大三角^{だいさんかく}を見つけましょう。アークトゥルスとスピカにしし座の2等星デネボラを加えると春の大三角になります。

春の大三角がわかったら次におおぐま座、こぐま座(北極星のある星座)、かに座、うみへび座、かんむり座などもさがしましょう。

北極星から北の方位を知り、次に^{せいず}星図^{せいず}や^{はやみばん}星座早見盤^{せいず}を利用して、星座の位置を確認しながら^{こうりつ}効率よく星座をさがしてみましょう。

☆北極星をみつけよう

昨年の6月号でも解説しましたが、今年は北極星のみつけ方をプラネタリウム番組としても投影しました。

そこで、北斗七星から北極星をさがす方法を下の写真で解説します。

北斗七星の先端の2星を5倍延ばしたところに北極星があることがわかります。

この方法でぜひ北極星をみつけましょう。

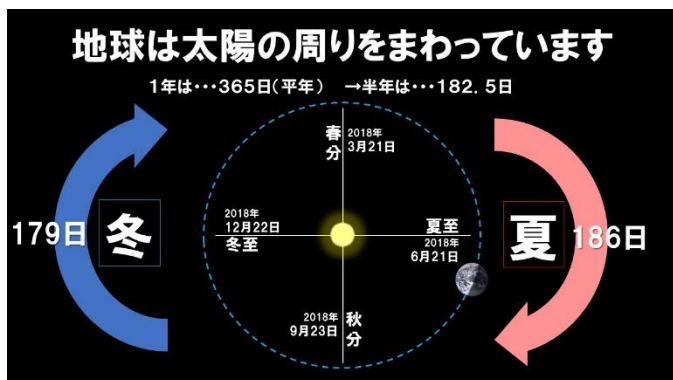


北斗七星から北極星をさがす

☆夏至をむかえる

6月21日は夏至です。1年のうちでもっとも太陽の^{こうど}高度^{たか}が高くなり、昼間の長さが14時間半以上となります。

反対に冬至(今年は12月22日)では太陽高度が低く、夜が長くなります。



ギャラクシティ
GALAX CITY



まるちたいけんドーム(プラネタリウム)
〒123-0842 東京都足立区栗原一丁目3番1号
電話03-5242-8161 URL <https://www.galaxcity.jp/>